

# 中学生リーダー研修

令和7年1月18日（土）に、幡多郡内7校から28名の生徒と8名の引率の先生の参加で開催しました。

## <であいのつどい>



## めあて

- ・各校の生徒会役員の交流を図り、互いに刺激を受けリーダーとしての自覚と資質を高める。
- ・各校の生徒会役員同士が演習を通じて交流することで、よりよい学校組織をつくっていくための意識づけや交流で得たことをこれからの各学校での生徒会活動に生かしてもらう。

## <研修1:> 仲間作り・アイスブレイクとビーイング

### 仲間作り・アイスブレイク(紙落とし)



自己紹介パス・・・楽しみながら自己紹介を行い、仲間のことを知っていく活動。



もふもふの毛糸のボールで名前を呼びながらキャッチボールを行い心の距離を縮めます。名前はニックネームで呼び合います。

「〇〇から△△へ」

「ありがとう〇〇」



ボールやフラフープを  
渡すごとに1歩進み距離  
が縮まっています。

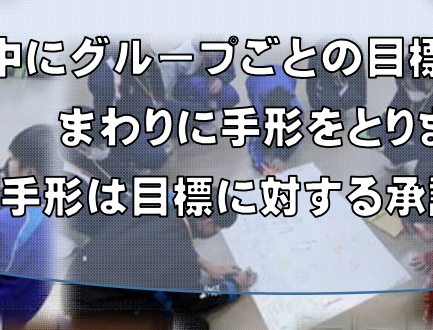


もふもふの毛糸のボールからフラフープにかえて

ビーイング・・・模造紙に手形をとり、研修の目標をグループで考え、書き込んでいきます。



真ん中にグループごとの目標を書き、その  
まわりに手形をとります。  
手形は目標に対する承認です。



## <研修2:> サバイバル防災炊飯

設定：中学生は炊き出しボランティア 先生や青少年の家職員たちは被災者

課題：災害を想定して、定められた条件に従って炊飯を行おう。

条件①水の量の制限（1班につき20リットル）

条件②サバイバル火起こしで火をつける

★役割分担をし、班で協力してミッションを達成しよう！



各班で決めたピーイングを意識できるよう  
野活に持って行き掲示しています。



それぞれの係の説明を  
真剣にききました。



それぞれの係が協力してがんばっています！



弓切り式火起こしで  
種火をつくります



サバイバル火起こし  
で無事、かまどに火  
がつきました。



大鍋でカレー作り



ハイゼックス炊飯

ミッション完了！避難者（先生たち）に食事をふるまえました



片付けもみんなで協力してできました



研修2のふり返し



## <研修3:> チームビルディング演習「謎解き」

課題「チームで協力し、出された謎を解きとらわれている先生を救おう！」

### 謎解きのながれ

- ① 幡多青少年の家の館内をまわって、A～Hの謎を読み解こう。  
1階と2階に4つずつ、合計8個の謎があります。  
※宿泊室や、地図で×されている部屋には入りません。  
※施設の外には出ません。  
※トイレは入ってよいですが、謎やヒントはありません。
- ② A～Hの答えを使って、「秘密の小部屋」へ入るための  
台詞を発見しよう。
- ③ 秘密の小部屋の謎を解けば、鍵の番号をゲットできます。  
**3けたの番号**が分かれば、和室の鍵を開け、閉じ込められた先生を  
救出せよ！

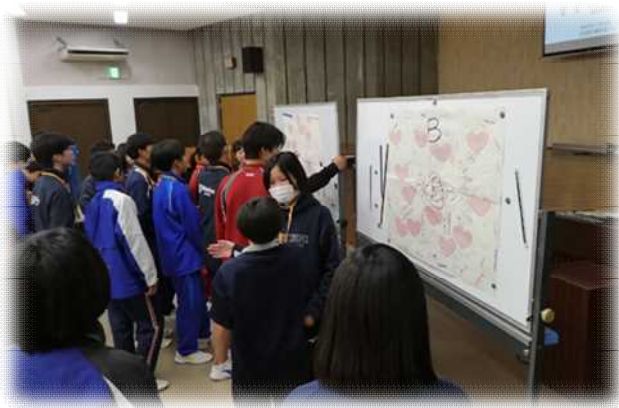


謎をどうやって解いたらいいか・・・試行錯誤



謎解きクリア！救出成功！

## <ふりかえりと別れのつどい>



仲間への想いをハートに！



## 記念撮影

研修の成果を学校で！！



A 班

B 班

